



まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区

松本純 まちかど政治瓦版



2003年6月16日創刊

発行
かながわ
1区支部
編集長
平木 茂

8月1日号
2014年
No.140

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp)

▶ 検索キーワード「松本純」

「脱法ドラッグ」の悲劇はもう起こさせない 根絶の決意こめ新呼称は「危険ドラッグ」!

「脱法ドラッグ」を吸いもうろう状態で車を運転し、歩行者をはねて死傷させる事件が相次いでいます。健康被害に陥り死亡するケースも急増しています。

東京・池袋で6月24日、37歳の男が運転する車が歩行者を次々にはね、女性1人が死亡、6人が負傷するという惨事が起こりました。男は逮捕されたとき意識がもうろうとした状態で「脱法ハーブを吸った直後に運転した」と供述しました。



「脱法ハーブ」について検討する厚生労働部会

脱法ドラッグとは覚せい剤や大麻の成分に化学構造を似せて作られた物質が添加された薬物のことです。この物質を乾燥ハーブ片に吹きつけたものを「脱法ハーブ」といい、さらにお香やアロマ、バスソルトと称して販売されています。店舗やインターネットで入手でき、危険な薬物には見えないため、若者を中心に広く出回っています。しかし、その危険性は覚醒剤や大麻と同じで、これを吸引することで催眠・幻覚・幻聴などが起こり、けいれん・意識障害などの健康被害から死に至る場合もあります。

松本純は所属する衆院厚生労働委員会、自民党厚生労働部会でかなり早い時期から脱法ドラッグの問題に取り組んできました。平成18年と25年に薬事法などが改正され、厚労大臣が危険な物質を指定薬物とすることで販売を禁止し取締りの強化も進めてきました。指定薬物は池袋の暴走車事件後、新たに2物質が追加され計1,379物質にのぼっています。しかし、ひとつの物質が指定されると少し化学構造を変えた別の物質が現れ、取締り当局と販売組織とのイタチごっこが続いているのが現状です。

脱法ドラッグ（脱法ハーブ）とそれによって起こされる事件はいまや社会の脅威です。多くの人は脅威が身近に迫っていると実感しています。政府も関係閣僚による薬物乱用対策推進会議を開いて関係各省が一体となって取り組むことを確認しました。警察庁と厚労省は、今の呼称があいまいなため、この薬物の高い危険性と違法性が一般の人にも明確に伝わるように新呼称を「危険ドラッグ」と決めました。薬剤師のひとりとして松本純はこうした違法薬物を憎み、その根絶にこれまで以上の力を注ぎます。

いま地域で
(人・まち・出来事)

コンビの妙技を地域福祉に活かす!

“マジックの宅急便”クレオパトラス

相川スミ子さん 長岡郁子さん (金沢区)

2人はつけヒゲと蝶ネクタイ姿でヒゲダンスを踊りながら登場します。日用品や小物雑貨を使ったマジックとおしゃべり、そして「なぞなぞ遊び」がレパートリー。金沢区内の町内会の新年会、敬老会やケアプラザ、介護老人施設などでこの16年間に191回ものステージを展開しています。「高齢者や障害を持った人々を元気にしてあげたい。『面白かった』『また来てね』と言われるのが何よりもうれしい」と2人は口をそろえます。

2人はともに民生委員として当時の「ふれあいフェスティバル」を見学した際、マジックの面白さに出あい、「独学」で芸を身につけてデビューしました。10年ほど前、ボランティア情報誌で紹介されたことで活動の場が広がり、民生委員をやめた今も活動は続いています。「お茶一杯でどこへでも伺います。今後も身体の続く限り活動していきます」と意欲的なお2人です。



クレオパトラスの相川さん(左)と長岡さん(右)

【2014年7月】

松本議員の活動記録

- 7月 1日●障害者特別委員会第1回インナー会議「手話言語法の法制化」
- 2日●神奈川県病院薬剤師会・医薬品メーカー連絡協議会・医薬品卸業協会合同懇親会
- 4日●関東甲信越静岡地区印刷協議会第62回年次大会
- 6日●神奈川県女性薬剤師会80周年式典
- 7日●第3回医薬の明日を語る会
- 10日●厚生労働部会(脱法ドラッグの現状とこれまでの取り組み)

- 社会保障制度に関する特命委員会・医療に関するプロジェクトチーム
- 12日●第13期愛知政治大学院7月講座(講演)
●乙舩町内会夏季祭礼宵宮
●洲崎神社祭礼宵宮
●金沢区薬剤師会平成25年度通常総会
- 13日●瀬戸神社天王祭祭典
- 14日●衆議院予算委員会・集中審議(外交・安全保障政策について)
- 17日●全国配置薬協会定時社員総会



6/27 八八会
●長年続いている異業種交流会で元気な皆さんから国政の様々な質問があり、話題はつきませんでした。



7/12 野島神社例大祭宵宮
●この日は金沢区の各地で祭礼が行われ、激励に伺いお慶びを申し上げました。



7/16 杉田十日会商店街例会懇親バーベキュー大会●恒例のバーベキュー大会に参加して、皆さんから国政への様々なご意見をいただきました。



7/19 村上健司氏旭日小綬章受章記念祝賀会 ●私が横浜市議員時代からお世話になっている村上健司先生が中区の発展に尽力された受章に感謝を申し上げました。

「みんなの声」お寄せください ●あなたの「政治」への想いをFAXにてお寄せください ▷FAX 045-253-0585

◎情報発信しています!

▷facebook <http://www.facebook.com/JunMatsumoto411>

▷グリー http://gree.jp/matsumoto_jun ▷Youtube <http://www.youtube.com/junmatsumoto031109>

▷ツイッター [junmatsumoto411](http://twitter.com/junmatsumoto411) をフォローしてください → <http://twtr.jp/user/junmatsumoto411/follow>

永田町日記

川崎移転の衛生研究所が11月着工へ

東京・世田谷から川崎市に移転する国立医薬品食品衛生研究所が今年11月、羽田空港対岸の殿町国際戦略拠点・キングスカイフロントで着工します。同研究所は医薬品や食品、さらに国民生活に密接に関連する化学物質の品質や安全性、有効性の評価に関する試験研究を行う機関。明治7年に東京司薬場として発足した、わが国で最も歴史のある国立研究機関です(ちなみに横浜司薬場開設は明治10年)。

今回の移設は首都機能移転の一環で、川崎市の熱心な誘致活動が実を結びました。敷地面積は約27,000平方メートル、のべ床面積は約31,000平方メートル。今年11月に着工し、平成28年度末の完成を目指します。これにより川崎市が進めているライフサイエンス事業に拍車がかかるでしょうし、私たち薬剤師とは切っても切れない機関が近くにできることはうれしい限りです。(純)